

作成日 : 2024/6/3

② インプット（投入）

後期 基本 計画	施策の大綱	Ⅱ 保健・医療・福祉の充実	背景・課題	目的・意図	主 な 予 算 科 目	会計名	
	施策の目標	1生涯にわたり市民の健康を守り、育む	自殺対策に関しては、引き続き課題となっており、「常総市自殺対策計画（いのちを支える常総プラン）」に基づく施策を講じています。	・様々な悩みや生活上の困難を抱える人に対しての早期の「気づき」が問題の複雑化・重症化を防ぎます。そのため、抱えている悩みに耳を傾け、必要な機関につなぎ、見守ることができるゲートキーパーの養成をはじめとした人材育成が重要です。 ・危機に陥った場合には誰かに相談することや援助を求めることが適切であるということを市民一人ひとりの共通認識となるように理解・啓発活動が必要です。		一般会計	
	施策	1保健				款	民生費
	施策内容	保健事業の推進				項	社会福祉費
	その他、根拠法令 及び分野別計画	いのちを支える常総プラン				目	心身障がい者福祉費
事務事業名	自殺対策事業			事業	障がい者福祉経費		

アクティビティ（活動）

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
ゲートキーパー養成講習	市民・市職員・各種関係者	市民0回 市職員0回 関係者1回	市民向け年1回 市職員年1回	18人（関係者）	1回（関係者）
いのちを支えるネットワーク委員会の開催	いのちを支えるネットワーク委員（24名）	3回	2回	52人	48人
自殺対策強化月啓発活動（9月・3月）	市民	2回（X1回、LINE1回）	2回	X閲覧者（2,025件）、 LINE発信者数（14,699件）	2回
こころの健康相談	市民	10回（2月時点）	12回	21人（参加者）	30人（参加者）

⑥ 点検

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
ゲートキーパー養成者数	18人	30人
こころの健康相談回数	10回	12回

改善の余地						今後の方向性	
□	コスト	■	活動	■	成果	□	その他
業務の振り返り							
いのちを支えるネットワーク委員会を前年よりも多く開催し、今後の自殺対策について多く議論することができ自殺対策計画改定も行うことができました。また、同委員会にて精神科医がゲートキーパー講習を行い、ゲートキーパーについての知識を深めました。一方で市民や市職員向けにゲートキーパー講習を行うことができませんでした。啓発活動では、自殺対策強化月において、図書館や法律相談等の庁内関係課と連携しつつ、X(Twitter)で啓発動画をあげました。また、こころの健康相談や年末年始の相談などを広報やLINE、Xにて普及啓発を行うことができました。 令和5年度に策定した第2期いのちを支える常総プラン（常総市自殺対策計画）に基づき、全庁をあげ、住民との協働の下で、自殺対策を推進していきます。 今後もしのちを支えるネットワーク委員会を継続して実施し、情報の共有や連携、知識の研鑽や市の今後の課題について議論をし、誰もが生きがいをもてるまちづくりを進めていきます。 啓発活動においても引き続き、広報誌やSNSを活用し、市民の方が必要なときにサービスを活用できるようにしていきます。 また、こころの健康相談等、相談業務を継続し、悩みを抱えている方が少しでも自分らしく生きられるように支援をしていきます。							

指標

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
ゲートキーパー養成講座実施回数	1回	3回 (市民1回、市職員2回)
こころの健康相談利用者数	21人	30人